

今月の寺ともさん ^{り とくしゅん} 李 徳順 さん



今月の寺ともさんは、李 徳順さんです。李さんは、韓国の全羅北道出身です。韓国の中でも、全羅北道という地域は石焼ビビンバの本場で、家族を大切に作る料理上手な女性が多いなどの理由で、お嫁さんをお願いするならばこの地域出身の女性がいいという評判の地です。もしかしたら「讃岐男に阿波女」みたいなニュアンスなのかもしれません。そんな李さんと、日本の商社マンの夫さんが出会ったのは、約30年前のソウルでした。李さんは5人兄弟の長女です。お父さんが、子供達にいい教育を受けさせるためある時期に全羅北道からソウルに引っ越していたのです。

李さんの夫さんは、辛くて美味しい韓国料理が大好きでした。ただ仕事の関係もあってか美味しいものをあちらこちらで味わうので、とっても舌が肥えていたのです。その夫さんをうならせた食べ物の一つがキムチでした。私も頂いたのですが、美味しいことこの上ありませんでした。キムチは、毎年12月の半ばころから韓国の各家庭で一斉につけます。大根や白菜の出来栄も日本と韓国では少し違うのだとか。最も違うのは唐辛子だそうです。韓国の唐辛子には、辛さの中にも甘みがあるらしいです。私がふだん市販のキムチしか食べたことがなかったからでしょうか、添加物や化学調味料が含まれていないのが一口食べてすぐ分かりました。そんな美味しい手料理で李さんは夫さんのハートを射止めたのです。そうこうするうちに夫さんの転勤で、お二人は東京に戻りました。東京での暮らしもとっても気に入っていたのですが、12年前の東日本大震災を経験しとっても怖い思いをされたのでした。そこで夫さんを説得して、翌年夫さんのふるさと香川に再び移住したのでした。夫さんの友人からは「ふるさとに帰ることができていいね」と羨ましがられたのだとか。香川に来て12年。災害が少なくとっても住みやすく、自分のふるさとのようにこの地が気に入っておられます。お互いがお互いを思いやる優しさがお二人からよく伝わってきます。

***** ご自慢のペットちゃん *****



名前：海星（ひとで）
性別：♂
お年：1歳
種類：黒猫
好物：チュール
住所：澤井さん宅(高松市)
性格：暴れん坊で甘えん坊
苦手：人間

エピソード：飼い主さんが幼馴染からもらい受けたのがの生後3か月の海星でした。納屋に、11匹もの野良猫が住み着いたその中の1匹でした。名前が海星になった理由は、先輩猫の名前が海月（くらげ）だったからです。飼い主さんが海と月が大好きなので命名しました。くらげの弟分なのでひとでに決めました。ひとでは、その若さゆえに先輩猫に遊んで欲しくて走り回るのですが、先輩猫は嫌で仕方ないらしく大喧嘩するので家の中では別居しています。ドライフードよりチュール大好きです

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん！

***** 総代さん便り *****

総代の松本です。先日住職さんとお話していて亡くなった主人の話題になりました。それで思い出しました。娘がよく「子供の時父ちゃんについて行くといつも楽しい事があった。」と言っていた事を。はったけ採り、潮干狩り、ある時はうなぎ屋さんで御馳走など…。子供時代の思い出話は尽きません。私の知っている主人ではなく、子供の側から見た新鮮な父親像が浮かび上がります。私も覚えています。ご飯のお代わりの時テーブルの上にある物の上にお茶碗を置く癖、家族でスーパーへ行くとあずきバーのアイスをいつも買っていた事、「あのなあ」と言うので「何？」と聞いても何も言わない事等々。亡くなった人の思い出話をするうちに今生きているかのような感覚になります。不思議な事です。そして26年経った今は心が暖くなるひとときです。

